



No.118

県議会  
とちぎ

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20  
TEL 028-623-3772  
FAX 028-623-3755  
E-mail gikai@pref.tochigi.lg.jp  
HPアドレス http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai

## 可決された主な議案

- 平成27年度栃木県一般会計補正予算（第1号）
- 平成27年度栃木県流域下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 平成27年度栃木県用地造成事業会計補正予算（第1号）
- 平成27年度栃木県一般会計補正予算（第2号）
- 平成27年度栃木県施設管理事業会計補正予算（第1号）
- 栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正について
- 栃木県県税条例の一部改正について
- 栃木県防災会議条例の一部改正について
- 栃木県流域下水道条例の一部改正について
- 栃木県県営住宅条例の一部改正について

## 可決された意見書

- 平成27年9月関東・東北豪雨災害への対策に関する意見書

## 第331回通常会議（平成27年9月17日～10月13日）

## 総額322億8,510万円の平成27年度一般会計補正予算を可決

第331回通常会議では、9月24日、28日及び29日に上程議案及び県政全般に関する質疑・質問が行われました。また、10月8日には「平成27年9月関東・東北豪雨」に対応した補正予算が上程され、10月9日には予算特別委員会総括質疑が行われました。

本通常会議では、知事から19議案及び議員

から5議案が提出され、20議案が原案どおり可決、4議案が継続審議となりました。

また、請願・陳情については、1件が趣旨採択され、1件が不採択、2件が継続審査となりました。

10月13日には知事から平成28年度当初予算編成方針が説明されました。



第331回通常会議開会時の様子(9月17日)

## ◎ 代表・一般質問者及び質問項目 ◎

螺良 昭人  
(とちぎ自民党)※

- 1 大雨による大規模災害への対応
- 2 本県版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」
  - (1) 総合戦略策定の基本的な考え方
  - (2) 他県に打ち勝つための「とちぎらしさ」
  - (3) 子育て支援対策
- 3 ツール・ド・とちぎ
- 4 農業の成長産業化
- 5 指定廃棄物処理問題
- 6 宇都宮市・芳賀町のLRT事業に対する支援
- 7 今後の大規模建設事業を見据えた財政運営
- 8 総合スポーツゾーンの整備
  - (1) 施設整備の考え方
  - (2) 電気エネルギーの効率的な管理
  - (3) 国体開催後の管理・運営

松井 正一  
(民主・無所属)※

- 1 台風18号に伴う豪雨災害対策
- 2 地方創生推進に向けた諸課題の克服
  - (1) 本県が目指す出生率を達成するための施策展開
  - (2) こども医療費のペナルティ緩和
- 3 財政健全化と大型プロジェクト等の推進の両立
- 4 LRT整備
- 5 指定廃棄物最終処分場問題
- 6 エコシティ宇都宮裁判を踏まえた「間接補助事業」の対応
- 7 とちぎエネルギー戦略の推進
- 8 教育の機会均等の保障に向けた給付型奨学金制度の拡充

西村 しんじ  
(公明)

- 1 記録的な大雨災害への対応
- 2 とちぎ創生のための「産業・企業」の成長
  - (1) 新産業創出
  - (2) 地域の中核となる中堅・中小企業の支援策
  - (3) 魅力ある農業の実現
- 3 とちぎ創生のための「人づくり」
  - (1) 学校教育における人づくり
  - (2) 産業発展のための人づくり
- 4 とちぎ創生のための「健康・安心な地域づくり」
  - (1) 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組
  - (2) 子育て世代包括支援センターの設置に向けた取組
- 5 都市計画道路3・4・7号小山野木線の早期整備

吉羽 茂  
(とちぎ自民党)

- 1 スポーツの振興
  - (1) ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック等のキャンプ地誘致
  - (2) 第77回国民体育大会に向けた指導者の養成・資質の向上
  - (3) 第22回全国障害者スポーツ大会に向けた取組
  - (4) 県民が誇れる総合スポーツゾーンの整備
- 2 家庭の教育力の向上
- 3 意欲ある担い手への農地の継承
- 4 安全・安心の確保
  - (1) 自転車の安全な利用
  - (2) 國際テロ等違法行為の未然防止

日向野 義幸  
(とちぎ自民党)

- 1 平成の大合併の総括
- 2 中長期的な財政見通し
- 3 平成27年9月関東・東北豪雨への対応
- 4 地域医療の充実
  - (1) 本県地域医療推進の考え方
  - (2) 新たな医療体制の取組
- 5 親亡き後の受け皿施設の考え方
- 6 特別支援教育

白石 資隆  
(元気)

- 1 東日本大震災の教訓と今後の大規模災害への対応
- 2 栃木県への人口流入策
- 3 栃木県の財政運営
- 4 終末期の在り方
- 5 投票率の向上

早川 けいこ  
(さわやか)

- 1 観光誘客
  - (1) 「平成27年9月関東・東北豪雨」を踏まえた観光誘客への対応
  - (2) 免税店の設置促進
- 2マイナンバー制度の理解促進
- 3高齢者の交通事故防止
- 4尊い命のために
  - (1) 不妊症対策
  - (2) 糖尿病対策
- 5女性の就農促進
- 6とちぎの求める教師像
  - (1) 教員採用試験の見直し
  - (2) 教員の心のケア

花塚 隆志  
(とちぎ自民党)

- 1 全市町を取り組むとちぎの未来創生
- 2 高原山麓等への政府関係機関の地方移転
- 3 自然環境をはじめとする地域資源を活かした魅力ある学校教育の推進
- 4 県民のくらしを守る災害に強い県土づくりの推進
- 5 地方創生を実現する農業施策
  - (1) 新規就農者及び農業後継者を増加させる取組
  - (2) 燃料用作物等による耕作放棄地解消
- 6 RESAS（地域経済分析システム）を活用したとちぎの商工業振興策
- 7 昨今の労働問題に対する労働委員会の対応

阿部 博美  
(とちぎ自民党)

- 1 障害者差別解消を推進するための条例制定
- 2 とちぎの子ども・子育て支援の充実
  - (1) 出産に向けた不妊治療への支援
  - (2) 放課後児童クラブ及び幼稚園の預かり保育での障害児受入れ
  - (3) 児童虐待防止対策の充実
  - (4) 発達障害のある児童生徒への支援環境の充実
- 3 地域格差のない居宅サービスの体制構築
- 4 シカの捕獲促進対策
- 5 災害の影響に伴う観光誘客対策

船山 幸雄  
(民主・無所属)

- 1 指定廃棄物最終処分場
  - (1) 候補地
  - (2) 県民の声の受け止めと直接対話
  - (3) 風評被害
  - (4) 指定廃棄物の指定状況
  - (5) 最終処分場ができるまでの安全性の確保
  - (6) 最終処分場の仮設焼却施設
- 2 水田農業の活性化

さいとう 淳一郎  
(未来)

- 1 地域医療の充実強化
  - (1) とちぎ地域医療支援センターの取組
  - (2) 塩谷地区の救急医療
- 2 企業誘致等の推進
  - (1) 多種多様な企業の誘致
  - (2) 企業定着のさらなる推進
  - (3) 矢板南産業団地への企業誘致
- 3 農業農村整備事業の着実な推進
- 4 国道4号の整備促進
- 5 矢板市泉地区における道路整備

板橋 一好  
(とちぎ自民党)

- 1 これからの県政運営のあり方と過去の見直し
  - (1) コリドールネットワーク
  - (2) 県庁周辺の整備
  - (3) 貸出資法人
- 2 災害対策
  - (1) 異常気象への対応
  - (2) 構造物の水害対策等
  - (3) 排水対策
  - (4) 乙女大橋の架け替え
  - (5) 災害発生における的確な応急対応
- 3 獣害対策
  - (1) 認定鳥獣捕獲等事業者
  - (2) 捕獲後の処理
  - (3) 市町の格差是正
  - (4) ライフル射撃場
- 4 栃木県産日本酒のイタリア輸出への対応
- 5 結城紺の振興

# 常任委員会の活動状況

各常任委員会では、議案等の調査や審査に加えて、所管する事項の中から今日的な課題（特定テーマ）を取り上げ、調査研究を行っています。

7～8月の先進事例等調査、7～9月の参考人招致では、調査先関係者や参考人から現状・課題等について説明を受けた後、活発な質疑や意見交換が行われました。

こうした活動を経て、今後は執行部に対する政策提言等を盛り込んだ調査研究結果を取りまとめ、第332回通常会議の本会議において各委員長が報告を行う予定です。

各常任委員会がそれぞれ実施した調査の概要は、以下のとおりです。

## 特定テーマの調査

### 委員会名（委員数）

#### 「調査テーマ」

- ① 先進事例等調査
- ② 参考人招致

### 県政経営委員会（9名）

#### ○地方創生を支える職員の能力開発・人事交流

- ① 新潟県における職員の能力開発・人事交流について
- ・職員研修の状況（職員研修の状況－研修の全体像、能力開発研修の特徴（概要、進め方）、職員研修に係る課題）
- ・人事交流の状況（人事交流の概況、民間企業等との交流、市町村との人事交流、人事交流に係る課題）
- ② 参考人（5名）から意見聴取  
〔新潟県研修事業受託者の立場から2名〕  
株式会社インソース

〔本県と人事交流を行う民間企業の立場から3名〕  
東京海上日動火災保険株式会社



新潟県の職員の能力開発・人事交流について説明を聞く委員。

### 生活保健福祉委員会（9名）

#### ○「とちぎの文化」の振興

- ①・金沢21世紀美術館における魅力ある美術館事業の展開等に関する取組状況  
・高岡御車山祭における担い手の育成・確保、技術の伝承等の取組状況

- ②参考人（1名）から意見聴取  
三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社

#### ○少子化対策

- ①・公益財団法人いしかわ子育て支援財団における少子化対策の取組状況  
・とやまマリッジサポートセンターにおける結婚支援の取組状況

②参考人（2名）から意見聴取  
認定特定非営利活動法人Fine、一般社団法人いばらき出会いサポートセンター



高岡御車山会館の視察を行う委員

### 農林環境委員会（8名）

#### ○農山村資源を活用した交流拠点の活性化

- ①・㈱いいろどり（徳島県勝浦郡上勝町）における農山村資源を活用した地域を元気にする取組状況（葉っぱビジネス）
- ・JAおちいまばり「さいさいきて屋」（愛媛県今治市）における直売所などの交流拠点を活用した地域活性化の取組状況
- ・NPO法人湯来観光地域づくり公社（広島県広島市）における里山林や身近な自然を活用した地域活性化の取組状況

②参考人（3名）から意見聴取  
宇都宮大学、なすとらん俱楽部運営組合、NPO法人馬頭里山本舗



（株）いいろどりにおける「葉っぱビジネス」について説明を聞く委員

### 経済企業委員会（8名）

#### ○観光誘客戦略

- ①・石川県の観光戦略（インバウンド対策・受入環境整備等）に関する取組状況  
・株式会社加賀屋における「おもてなしの心」や人材育成等の取組状況  
・輪島市の観光戦略（観光情報の発信等）に関する取組状況

- ②参考人（6名）から意見聴取  
〔送客側の立場から2名〕  
株式会社JTB関東宇都宮支店  
〔県内観光事業者の立場から3名〕  
公益社団法人栃木県観光物産協会

〔マスコミの立場から1名〕  
じゃらんリサーチセンター



石川県の観光戦略について説明を聞く委員

### 県土整備委員会（8名）

#### ○人口減少克服と地方創生を支える県土整備

- ①・北海道川上郡東川町における「写真の町としてのまちづくり」及び「移住者増加」の取組状況
- ・旭川市における「北彩都あさひかわ整備事業」の整備概要
- ・砂川ハイウェイオアシス及び砂川スマートICの概要
- ・札幌市における「まちなか道路空間活用」の取組状況

②参考人（1名）から意見聴取  
宇都宮国道事務所



北彩都あさひかわ整備事業の概要について説明を聞く委員

#### ●「次期プラン及び地方創生総合戦略検討会」の活動状況

次期プラン及び地方創生総合戦略検討会では、①人口減少克服と地方創生の実現に向けて県が策定する栃木県版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び②栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に続き本県が目指すべき将来像を描いた県政の基本指針である次期プランに対して、県議会としての提言を取りまとめ、地方創生総合戦略に関する報告書を9月10日に、次期プランに関する報告書を10月9日に、検討会長から議長へ提出しました。



#### ● 本会議・委員会を傍聴しませんか？

本会議や委員会はどなたでも傍聴できます。本会議（定員250名（車椅子用10名分を含む））は先着順、委員会（定員10名（予算特別委員会は20名））は定員を超える場合、抽選となります（委員会の傍聴は15分前までにお越しください。）。

聴覚に障害のある方が本会議を傍聴する際に、事前のお申込みにより、手話通訳者を配置することができます。

また、小さなお子様連れの方も、親子室でゆっくりと本会議を傍聴することができます。

お問い合わせ 県議会事務局総務課（TEL028-623-3754）



#### ● 第332回通常会議のお知らせ

◆11月27日（金）から開催する予定です。

本会議（質疑・質問）の模様は、とちぎテレビ、栃木放送（ラジオ）、県議会ホームページ（インターネット）で生中継されます。

なお、詳しい日程については、県議会ホームページでご確認ください。  
県議会事務局議事課（TEL028-623-3762）にお問い合わせください。

●県議会ホームページアドレス  
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai>

